

TORIDE SEITOKU SENIOR HIGH SCHOOL
EVENT INFORMATION

施設や設備など、取手聖徳女子には学びのための環境が整っています。
先輩たちのスクールライフや先生たちの人柄にも触れることができますので、ぜひ一度見学にきてください。

要予約 詳細はホームページでご確認ください。

学校説明会 & 吹奏楽コース説明会 5/14[±] 6/18[±] 7/9[±] 9/24[±]
9:30~11:30

夏の学校見学会 7/30[±] 8/11^{(木)(休)} 8/20[±]
9:30~12:00

吹奏楽部体験会 5/29^日 9/25^日 | 吹奏楽フェスタ 7/2[±]・3^日
9:30~ 8:30~ <取手市民会館>

吹奏楽コース受験対策説明会 11/3^{(木)(休)}
9:30~

入試説明会 10/16^日* 10/30^日* 11/12[±] 11/19[±] 11/23^{(水)(休)*} 11/26[±]
13:30~15:45 聖徳祭(文化祭) 同時開催 ※10/16(日)・10/30(日)・11/23(土)は9:30~11:45の開催です

中学1・2年生対象 2023年 聖徳祭(文化祭) 10/16^日 一般公開 終日開催
学校説明会 2/18[±] 3/11[±] 入試説明会 同時開催
9:30~11:30

学校見学は随時行っております。ご来校の際は事前にご一報ください。

お申込み・お問い合わせはお電話またはホームページから

TEL. 0297-83-8111 (代表) 取手聖徳 検索 <https://www.torideseitoku.ed.jp/>



●JR取手駅からスクールバスで約12分。
●学校見学等でご来校の際は事前にご一報ください。(随時見学可)
※お車で越しの際は、本校駐車場をご利用ください。

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
SEITOKU 〒300-1544 茨城県取手市山王1000 TEL.0297-83-8111(代) FAX.0297-83-8116

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 GUIDE BOOK 2023





1

学び屋さんが たくさんいます。

学校や普段の生活のなかで「興味あること」を見つけ、自分で調べ、考え、答えを見つける。好奇心旺盛な学び屋さんがたくさんいます。

▶P7



4

時間割は 自分で作ります。

コアとなる教科を必修科目で学び、MYカリキュラムで好きな科目を自由に選択。自分だけの時間割を作ることができます。

▶P12



3

中間テスト、 やめました。

本校では、筆記テストでは見えてこない「学ぶ力」も重視。中間テストをやめて、その分、探究するプロセスを評価しています。

▶P11



2

スマホ自由化、 始めました。

スマートフォンの校内使用を解禁！もちろんWi-fi環境も完備。授業で活用したり、先生や友だちとオンラインで繋がったり。

▶P5



5

学びたいことで 大学を選びます。

取手聖徳女子で見つけた探究のテーマを、卒業後も学び続けたい。「本当に学びたいこと」で進学先を選ぶ生徒が、増えています。

▶P11



新しい、女子校のカタチ 取手SEITOKUスタイル。

誰のものでもない「自分だけの学び」を自分らしく探究する場であるために。
たくさんの経験をしながら、とびきりの時を過ごすために。
——取手聖徳女子には、どこにもない独自の校風<スタイル>があります。



深く、広く、楽しく——どんどん学びが好きになる。



探究

「教わる」から「学ぶ」へ。

探究とは、課題の「答え」を先生に教わるのではなく、生徒自身が答えのないものに向かっていくこと。生徒が感じた「なぜ？」をテーマに掲げ、自分たちで調べ、考え、まとめて発表していきます。たとえば、探究に必要な情報を探し出し、問題の本質を正しくとらえ、自分なりの考えを組み立てていくこと。また、根拠となる情報を提示し、自分の考えをわかりやすく相手に伝えること。そして、相手の意見を受け入れ、より良い解決策に繋げていくこと。このような探究活動を通じて深い洞察力や思考力、考えを発信する表現力が磨かれていき、「自ら学ぶ姿勢」が身につきます。



仲間と「より良い」をつくる。

私たちを取り巻く社会は、グローバル化や多様化が進んでいます。考えは1つではなく、さまざまな価値観や文化をもった人々が共存しています。そのため、他者の意見を受け入れ、お互いに協力しながら「より良い関係」「より良い意見」「より良い結果」に発展させていく「協働」の力が求められています。本校では、学年の枠を超えた「友和班」での活動を通じ、思いやりや協調性を育てています。また、相手を傷つけず自己主張する「アサーティブ・コミュニケーション」の力を養うなど、さまざまな取り組みを実践。「協働」の精神は、学習だけでなく、部活動や生徒会活動など、あらゆる学校生活に浸透しています。



協働



教科探究：社会



女性キャリア：卒業研究発表会

グローバル

世界と繋がる多彩なプログラム。

本校のカリキュラムでは、高校3年間で英語を最大21単位学ぶことが可能。「聞く、話す、読む、書く」の4技能をバランス良く学べる授業をベースに、語学研修や国際協力体験などの多彩なプログラムを準備しています。高2・高3では取手聖徳オリジナルの科目「グローバル・イングリッシュ」を選択することができます。「英語で世界を学ぶ」をテーマに掲げたこの授業では、世界中のさまざまな出来事をテーマに掲げ、自分の考えを発表します。英語でプレゼンテーションをしたり、英語を用いたコミュニケーションを図りながら「社会とつながる実践的な英語」を習得し、世界を舞台に活躍できる人材を目指します。



学年、校内外を超えた協働：ヒマワリプロジェクト



イギリス語学研修



英会話の授業風景



ニュージーランドターム留学



JICA 主催 高校生国際協カプログラム



Smartphone / Wireless Fidelity

スマホ+Wi-Fi

県内トップクラスのICT環境。

2018年夏、明和会（生徒会）が主体となって規則を策定。スマートフォンの校内使用を解禁しました。翌年にはWi-Fi環境を整備。自宅から持ち込んだPCやタブレットも活用して、いつでもどこでもオンラインコミュニケーションが可能になりました。県内トップクラスのICT環境が生徒の学びを応援しています。



Disseminating information

発信する学び

探究の成果を校内外に発信。

生徒たちは日常的に興味あることを探究し、その成果を校内外に発信しています。たとえば、卒業研究発表会を自分たちで企画・運営し、その様子を動画で紹介したり、レポートをまとめてHPに掲載したり、多様な発信を続けています。「発信する学び」により、どの生徒も探究意欲をさらに高めています。



ICT教育

学校生活のさまざまなシーンで最先端を活用。

チャットツールの「Microsoft Teams」を導入し、授業での課題のやりとりだけでなく、イベントの企画、部活動などあらゆる場面で活発なオンラインのコミュニケーションや先進的なICT教育を行っています。その取り組みが高く評価され、教育現場におけるテクノロジー活用を先導するマイクロソフト認定教育イノベーター（2021-2022年度 Microsoft Innovative Educator Experts）に本校より4名の教員が認定されました。



Sustainable Development Goals

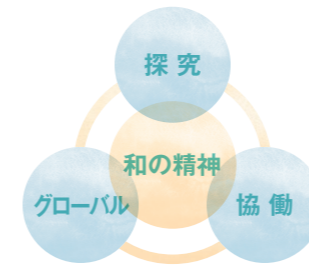
SDGs

地球を守る。

生徒たちの興味・関心は、未来へと向けられています。中でも、SDGs（持続可能な開発目標）に関する取り組みが活発です。日頃の研究成果をまとめて、「JICA 高校生国際協力実体験プログラム」に参加し、課題解決のためのワークショップと実践に取り組みました。

自分らしい感性を磨き、
未来を切り拓く力を育む。

——取手聖徳女子の「女子教育」



校長 湯澤 義文



近年、教育を取り巻く環境は変化の時期を迎えています。新しい大学入試制度がスタートし、新学習指導要領が導入されるなど、「社会で生きていく力を育むこと」を中心とした教育へと移りつつあります。

本校は、教育のあり方が問われる前から、生徒たちが主体的に学べる環境を用意してきました。それは、教育理念に掲げた「和」の精神に則り、「礼節(思いやる力)」「知育(かなえる力)」「勤労(助け合う力)」の3つを伸ばす「女子教育」です。

令和元年度からは、これまで積み重ね、作り上げてきたカリキュラムを進化させ、「探究」「グローバル」「協働」に重点を置いた教育を行っています。例えば「探究」では、心の中にある「なぜ?」や「知りたい」と感じたテーマを掘り下げ、考え、まとめ、発信する力を伸ばします。本校では教科に限らず、進路やキャリアを探究する授業もカリキュラムに組み込んでいるので、生徒自身が興味あることを自分で調べ、友だちと対話し、振り返りを行いながら、卒業後の進路につながる「目標」を見出していくことができます。

美しい立ち居振る舞いや作法、相手を思いやる力を育む「小笠原流礼法」も、生徒に大きな成長をもたらしています。これからのグローバル社会に羽ばたく生徒たちにとって、日本人が長い歴史の中で積み重ねてきた文化と心を学ぶことは、とても大切だと言えます。

取手聖徳女子ならではの学びの環境の中で、生徒たちは多くの人とかかわり合いながら未来に向けて力強く歩みを進めていきます。自分にはない才能や感性をもった友だちから刺激を受けることもありますし、逆に、生徒自身が周囲の友だちに刺激を与えることもあります。一人ひとりが自分らしい個性や感性を大切に、互いを認め、高め合いながら成長していく——これこそが、取手聖徳女子の教育です。

取手聖徳女子の教育の成果は、進学実績にも表れています。学力の三要素を総合的に問う「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」で大学に進学した現役合格者が、大多数を占めています。聖徳大学に進学する内部進学者が多いのも、本学ならではの特征と言えるでしょう。

高校の3年間は、人生の中でもっともみずみずしく、人として伸びる時期です。これから入学する皆さんには、多様な分野に興味をもち、皆さんらしい感性を育み、人生をどのように歩んでいきたいのか、しっかりと考えていただきたいと願っています。そして、本校ならではの温かみに満ちた環境の中で、探究の楽しさや友だちと学び合うことの楽しさをたくさん感じてください。やがて皆さんが社会に羽ばたいた時に大きな力を発揮できるよう、私たちが皆さんの高校生活を全力で支えて参ります。



探究に必要なスキルを学び、実際に探究活動に取り組みながら、探究の力を育てていきます。栽培したひまわりを用いて商品を企画したり、SDGsの活動を推進したり、一人ひとりが興味あることを探究し、その成果を卒業研究にまとめます。

探究の基礎から実践へ。実現する力を培う

総合的な探究の時間 週3時間

教科探究は、「日本史探究」や「理数探究」などの科目を探究的な学び方に特化して授業を展開してきます。自分の興味がある分野から科目を一つ選択し、課題設定・情報収集・整理分析・発表といった探究のプロセスを通して、学びを深めます。



教科授業における探究活動

必修科目以外にも、探究の場を豊富に提供

教科探究 (2・3年次) 週2時間



**探究を身につけて
学び屋さんになろう!**

SEITOKU PROJECT [聖徳プロジェクト]

学校での授業だけでなく、放課後や普段の生活シーンでも興味や好奇心の翼を広げて学ぶことができる人を、本校では「学び屋」と呼んでいます。聖徳プロジェクトでは、生徒全員が探究の力を身につけ、「学び屋」さんになれるよう導きます。「学び屋」さんは、卒業後の進学先はもちろん、社会や家庭など生涯にわたって自ら考え、学び続けることができる人となるでしょう。

毎日の生活を振り返り、管理能力を養う

LHR (ロングホームルーム) 週1時間



グループでの活動を振り返る時間

目標をかなえるために必要な力の一つに、タスクやスケジュールの管理能力があります。LHRでは、探究活動や日々の生活の「振り返り」を行い、改善点を見つけ、「計画→実践→改善」を何度も繰り返しながら管理能力を高めていきます。

一人ひとりが進路について前向きに考える

進路探究 (3年次) 週4時間



職員室学習スペース

すべての生徒が進路について前向きに考えていけるよう、「進路探究」を新設しました。自己分析をし、これまで行ってきた探究テーマを大学の学びにつなげ、面接対策を行うなど、受験に向けた準備を「進路探究」で完結することができます。

OGの自分プロジェクト①

学び屋さん：小口 いより さん [2021年3月卒業]

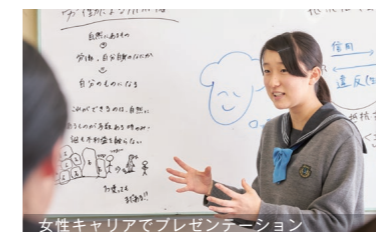


医療から危機管理へ。3年間の探究活動で「本当に学びたいこと」を見つけました。

1年次

校外の勉強会に参加し、医療的ケア児と家族の問題を知る。

以前から医療に関心があった私は、学校の授業で「女性のキャリア」について考える一方、校外で開催される医療の勉強会に積極的に参加。人工呼吸などの医療的ケアを必要とする子どもたちの支援に注目しました。



女性キャリアでプレゼンテーション

2・3年次

保育施設を訪問し、理想と現実のギャップを実感。支援のあり方を探究する。

医療的ケア児を取り巻く問題についてさらに知るため、保育施設を訪問。現場を経験し、保護者と会話したことで、さまざまな問題が見えてきました。行政や民間の枠を超えて社会全体が支援する必要があると感じました。



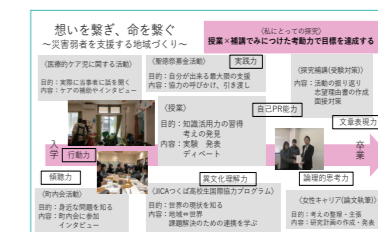
自ら募金活動を企画し、社会貢献を果たした

進路

総合型選抜

3年間の探究活動で身につけた伝える力や資料を読み解く力を、大学入試で大いに発揮!

医療的ケア児の保護者から「災害時の不安」について聞いた私は、「災害が起きても医療的ケアを維持できる仕組み」を作りたいと思いました。そこで、防災対策や危機管理について学べる大学を志望しました。



主な探究活動

- 女性キャリアの授業で、女性の社会進出や不妊治療について探究
- 先生と定期的に面談する
- 医療的ケア児と家族が抱える問題について、NPO法人に取材

- 医療的ケア児を預かる保育施設で、保育体験をする
- 医療的ケア児の問題について考えるシンポジウムに参加
- 放課後等デイサービスを見学

- クラスの仲間と、自分の考えを言語化する練習をした
- 志望学部に関連する文献を先生に教えてもらった
- 書類の添削や面接指導を受けた

結果

- 女性視点で将来を考えるように
- 面談で自分を客観視できた
- 医療の深刻な課題を知った

- 現場の意見を聞き、医療的ケア児に関する問題が明確になった
- 支援のあり方を真剣に考えた

- 3年間の探究の成果を整理できた
- 伝える力や資料を読み解く力を大学受験で活かした

現在



廃校活用と防災の関わりを視察

好きなことを楽しく学び、考えをまとめる。探究の成果を社会に活かすことが、私の目標。

日本大学 危機管理学部 危機管理学科 在学中

取手聖徳女子で学んだ3年間、先生が「あなたはと思う?」と問いかけ、最後まで私の考えを聞いてくれました。引き続き探究を続け、「災害時の支援」のためにできることを形にしていきたいと思います。



OGの自分プロジェクト②

学び屋さん：草野 萌実 さん [2021年3月卒業]

探究活動で知った「ひとり親家庭」の現状。支援方法を探るため、大学で福祉を専攻。



OGの自分プロジェクト③

学び屋さん：加藤 ももこ さん [2022年3月卒業]

人の心を深く理解した養護教諭になる！——探究を通じて見つけた私の目標。

1年次

自分自身と向き合い、将来について真剣に考えた1年間。

春の合宿や「女性キャリア」の授業を通して、「将来、何がしたいか」「どんな人間になりたいか」を掘り下げました。自分の弱い部分を見つめ、「自分を変えたい」と思いながらも、行動に移せずにいました。



探究授業でプレゼンテーション

2・3年次

自ら企画した支援アプリを市役所でプレゼンテーション。心に自信が芽生える。

2・3年次は、1年生のときに決意した「自分を変えたい」という思いを行動に移しました。以前から興味があった福祉について調べ、ひとり親家庭を支援する方法を検討。支援アプリを市役所にプレゼンし、卒業論文にまとめました。



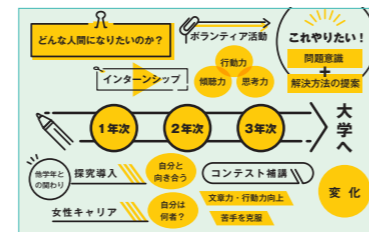
福祉施設のボランティアに参加

進路

総合型選抜

ひとり親家庭の問題にアプローチするため、福祉を学ぶ決意をする。

探究活動を通じて、ひとり親家庭が行政の支援を利用できていない現状を知り、大学で公的扶助や地域福祉を学ぼうと決意しました。志望理由書を何度も先生に添削してもらい、アウトプットのスキルを高めていきました。



主な探究活動

- SFC*で自分と向き合う
● 学級委員の活動を通して、自分の弱点を知る
● 女性キャリアの授業で、「SDGs」について話し合う

結果

- 自分の弱さを認められるように
● 多様な意見があることを知る
● 広い視野を抱くようになる

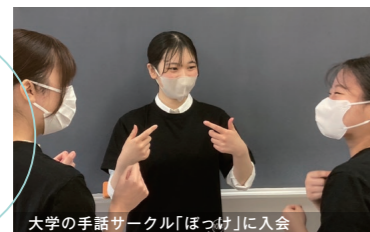
- 「コンテスト探究補講」を受講し、伝える力を磨く
● 福祉施設でボランティアを経験
● ひとり親家庭の支援アプリを企画し、市役所でプレゼン

- 目標を掲げ、主体的に動くように
● 身の回りのことに興味を抱く
● 人前でプレゼンをし、自信がつく

- 公的扶助や地域福祉を学べる
● 大学を探し、オープンキャンパスに参加した
● 大学で学びイメージを明確にした
● ひとり親家庭の支援アプリを開発

- 大学で学ぶ意欲が芽生える
● 探究の成果を面接でアピール
● 問題意識が高まった

現在



大学の手話サークル「ほっけ」に入会

取手聖徳女子で磨いた探究の心を、大学での学びにつなげて——。

明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 在学中

高齢者福祉や児童福祉、障がい者福祉など、福祉のさまざまな分野について学んでいます。取手聖徳女子で自分自身と向き合い、探究心を磨いた経験が、大学での学びの「原動力」になっています。

1年次

SFC*で仲間と交流！入学前の不安が消え、探究の心が高まる。

入学直後のSFCで、さまざまなクラスの友だちと交流。不安が消え、自分から新たなことに飛び込む大切さを学びました。人の心について知りたかったので、心理学の本をたくさん読んで、書かれている内容を実践しました。



SFCでのグループワーク

2・3年次

心理学の知識を活かして校内で実験を行い、飲み物の心理的効果を探る。

先生や友だちと積極的に関わることになり、心理学をテーマに意見交換をしました。社会心理学への興味・関心を深めた私は、先生の協力のもと校内で実験を行い、「飲み物の心理的効果」について探りました。



プロジェクトの発表会

進路

内部進学

子どものころから憧れていた養護教諭になるため、内部進学を選択。

中学生のころから養護教諭に憧れていた私は、心理学を探究したことで明確な目標ができました。「取手聖徳女子で養護教諭になる」という目標を叶えるため、養護教諭コースのある聖徳大学への内部進学を目指しました。



インターンシップ:オンラインで職業を探究

主な探究活動

- SFCでグループワークを体験
● 心理学の本をたくさん読み、書いてある内容を実践した
● 授業で「マインドマップ」を作成し、興味あることを再確認した

結果

- 不安が消え、少しずつ積極的に
● 人の考えは多様であると知った
● 自分の欠点を克服したいと思った

- 巫女さんの仕事体験でさまざまな人と関わり、人の心を深く知る
● 社会心理学にも興味を持ち独学する
● 先生の協力のもと計画を立て、心理学の実験を行う

- 人の心のメカニズムを探究できた
● プロジェクトを管理・実行する力が身についた

- 引き続き、心理学の実験を行った
● 学年代表として、先生や先輩の前で実験結果を発表した
● 学んできた礼法のおさらいをし、納得できるまで面接の練習をした

- 進路について、深く考えられた
● 実験の反省を踏まえて、大学でも探究を続けて行いたいと思った

いつか母校に戻って、後輩たちの健康を支える養護教諭になりたい。

聖徳大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 在学中

大学進学後も心理学の本をたくさん読んで、養護教諭に必要な知識を積極的に吸収していくつもりです。いつか、取手聖徳女子に戻って、養護教諭として後輩たちを支えることができたらうれしいです。



聖徳大学の入学式に参加

現在

進路実績

学びたいことを見つけ、それを学べる進路へ。

大学を名前で選ぶのではなく、探究を通して卒業後も学びたいことを見つけ、それを学べる学部や研究室を探し、受験する。そんな生徒が増えています。

現役進学率 **96.2%** 4年制大学現役進学率 **88.0%**

総合型・学校推薦型
選抜入試進学率 **95.9%** 内部進学
(聖徳大学
聖徳大学短期大学部) **24.5%**

安心して3年間を過ごし、希望の進路へ。

取手聖徳女子の生徒たちは、探究の力を存分に発揮して受験に臨み、志望大学へ入学しています。
総合型・学校推薦型選抜の合格者数や内部進学者が多いのは、その「証」。
自分らしくのびのびと過ごしてきた高校生活が評価され、「理想の進路」を勝ち取っているのです。

中間テストやめました

生徒たちの学力は、筆記テストだけで測れるものではありません。生徒が自分自身で課題を見つけ、課題解決のための方法を調べ探っていく「探究のプロセス」や「積極的に学ぶ姿勢」、時には友だちや先生を巻き込んで解決の方法を見つけ出し、「パフォーマンス」もまた、大切な生徒たちの学力です。だから取手聖徳は、中間テストをやめて、生徒たちの「日常の姿」を評価します。暗記だけの勉強をやめて、しっかり考え表現する時間を大切にしたい。高校生活のあらゆるシーンで探究する生徒たちを、取手聖徳は育てています。



さよなら座学

取手聖徳女子では、グループワークやペアワークを取り入れた授業がたくさんあります。先生がテーマを掲げると、生徒たちはそれぞれの方法で調べ始め、友だちと意見交換をしながら、深く探っていきます。そして、友だちや自分の意見を融合させて、一人では気づけなかった「より良い答え」を見つけていきます。それは教室内だけでなくとどまりません。フィールドワーク的な探究活動も盛んです。このように、座学重視の授業スタイルではないからこそ、答えに至るまでのプロセスをしっかりと身につけることができます。



放課後も自由に探究活動

アットホームで、生徒と教員の距離が近い取手聖徳女子では、「生徒の興味・関心」を応援する風土が根付いています。正課の授業に限らず、自由に探究できるよう、一人ひとりの活動を見守り、応援しています。



進路希望に応じたコース&多様なカリキュラム。

社会に出たら、どんな自分になれるのだろう。どんなことを実現できるのだろう。入学時は漠然としていた思いが、やがて高校での学びを通じて明確になっていきます。興味のある分野を大学でも学びたい、憧れる職業を見つけたい…。誰もが一番好きなことに熱中できるよう、豊富なカリキュラムを用意しています。



MYカリキュラム (2年次より)

多彩な自由選択科目により、オーダーメイドの学びが実現。

取手聖徳女子では、1年次に「各教科の基礎」をしっかり身につけたうえで、2年次から「MYカリキュラム」で豊富な選択科目から時間割を自由にデザイン。自分だけの時間割が出来ます！（下の表は、分野別・系統別に構成したカリキュラム例です）



選択例	分野・系統	2年次				3年次			2年次・3年次	
		選択A群	選択B群	選択C群	選択D群	選択E群	選択F群	選択G群	探究科目	
分野での 選択例	理系	数学II	数学B	化学	物理基礎	数学III	数学C	物理	地理探究	
	文系	文学国語	プログラミング	論理・表現II	美術I	生物基礎	政治・経済 倫理	論理・表現III	国語表現	日本史探究
系統での 選択例	医歯薬・理工系	数学II	数学B	化学	物理基礎	数学III	数学C	物理	理数探究	
	社会科学・人文系	文学国語	書道表現	論理・表現II	美術I	G.E.*I	政治・経済 倫理	論理・表現III	F.D.** G.E.*II	世界史探究
	児童保育系	服飾手芸 保育基礎	書道表現	スポーツA	美術I	G.E.*I	ピアノ 保育実践	アート&デザイン	F.D.** スポーツB	古典探究
	看護・医療・栄養系	数学II	数学B	化学	生物基礎	政治・経済 倫理	アート&デザイン	生物	理数探究	
	健康スポーツ系	服飾手芸 保育基礎	プログラミング	スポーツA	音楽I	生物基礎	ピアノ 保育実践	アート&デザイン	F.D.** スポーツB	古典探究
	家政系・ライフデザイン系	服飾手芸 保育基礎	プログラミング	論理・表現II	美術I	G.E.*I	政治・経済 保育実践	アート&デザイン	F.D.** G.E.*II	世界史探究
吹奏楽コース	吹奏楽A 吹奏楽B	吹奏楽C	論理・表現II	音楽I	G.E.*I	吹奏楽D 吹奏楽E	吹奏楽F	国語表現	日本史探究	

※自分に合ったカリキュラムが必ず見つかります。

※ G.E.= グローバルイングリッシュ ※ F.D.= フードデザイン



バランスの良いカリキュラムで、あらゆる進路に対応。

普通科

自分は何に興味があるのか。将来自分は何がやりたいのか。

進路について考えるさまざまなしかけと教員との徹底した面談を通して、一人ひとりが自信を持って進路を決定。

「聖徳プロジェクト」と多彩な「MYカリキュラム」で、その実現を強力に後押しします。

時間割例(3年)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	論理国語	英語コミュニケーションⅢ	選択G	体育	進路探究	進路探究
2	選択E	英語コミュニケーションⅢ	選択G	論理国語	進路探究	進路探究
3	選択E	選択F	情報Ⅰ	英語コミュニケーションⅢ	選択G	—
4	書道Ⅰ	選択F	礼法	英語コミュニケーションⅢ	選択G	—
5	体育	総合的な探究の時間	教科探究	選択E	総合的な探究の時間	—
6	体育	総合的な探究の時間	教科探究	選択E	LHR	—

探究 MYカリキュラム

学習以外でも部活動や行事など、好きなことに思う存分取り組もう！
充実した高校生活を過ごしながらか、希望の進路へ。
多様な学力を育み、一人ひとりの強みを活かして、導きます。

POINT 1

キーワードは「探究」。
生徒たちの「知りたい」を学びに向かうモチベーションに

「授業」「聖徳プロジェクト」「学校生活」その全てを通じて、生徒たちは「知りたい」という気持ちを大事に育み、学ぶことの楽しさを実感していきます。「勉強なんか嫌い」と言っていた生徒が先を争うように職員室の学習スペースの席に集い、人前で話すことが苦手だった生徒が授業中のプレゼンテーションで目を輝かせながらいきいきと発表するようになります。



POINT 2

進路への気づきを与える
多彩なしかけと充実の進路相談

進路ガイダンスだけでなく、すべての授業と聖徳プロジェクトのカリキュラムが進路を広げるきっかけになります。また、「先生との距離が近い」は全ての在校生・卒業生が口をそろえて言う本校の魅力です。進路指導のプロフェッショナルが徹底的に一人ひとりと向き合って納得の進路を実現します。



POINT 3

希望の進路を実現するための多様な大学入試に対応できる
本当の人間力を養成

現在進行中の大学入試改革では、総合型選抜・学校推薦型選抜のみならず一般入試でも、ペーパーテストで測られる学力だけでなく、表現力や主体性、他者と協働する力など多様な力が問われています。充実したカリキュラムを通して生徒たちはそうした本当の学力を身につけています。また、一般入試にも対応できる補講を準備。予備校いらずのサポート体制です。



MESSAGE

卒業生

興味ある学びを深めながら、目標実現に向けて第一歩を——。

取手聖徳女子の3年間は、私を大きく成長させてくれました。例えば日本史の授業では、さまざまな史実について調査・議論しながら理解を深めていきました。大学で日本近代文学について研究する今、「高校の学びが、自分の夢をかなえる第一歩につながった」と実感しています。



早稲田大学 教育学部 国語国文学科 卒業 塚本 七海さん
(坂東市立岩井中学校 出身)

在校生

動画作成から資格取得まで、たくさんのことに挑戦しています。

プレゼン用に動画の資料を作ったり、英検準2級の勉強を頑張ったりと、たくさんのことに挑戦しています。友だちと課題に取り組む機会がたくさんあって、毎日がとても楽しいです。取手聖徳女子で身につけたことを活かして、将来は看護師になりたいです。



普通科2年 小林 礼奈さん
(守谷市立守谷中学校 出身)



音楽が好き、楽器が好き、演奏が好き。普通科の学びと吹奏楽を両立。

普通科 吹奏楽コース

吹奏楽の専門科目を授業として学習。
音楽を通して豊かな人間性を育みます。

一度きりの高校生活だからこそ、好きな音楽に打ち込みたい！

普通科の科目はもちろん、吹奏楽の専門科目を履修しながら、コンテストにも挑戦!!
仲間と一緒に味わう感動が、かけがえのない高校生活を充実させます。

時間割例(2年)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	保健	吹奏楽Ⅲ	体育	吹奏楽基礎Ⅰ	英語会話	社会と情報
2	選択B	吹奏楽Ⅲ	体育	吹奏楽基礎Ⅰ	選択B	礼法
3	英語Ⅱ	現代文B	古典B	選択D	選択B	選択D
4	英語Ⅱ	古典B	英語表現Ⅱ	選択D	英語会話	選択D
5	英語表現Ⅱ	地理A	吹奏楽基礎Ⅱ	女性キャリア	現代文B	—
6	普通Ⅰ	地理A	吹奏楽基礎Ⅱ	女性キャリア	英語Ⅱ	—

吹奏楽科目

POINT
1

普通科で吹奏楽を学ぶ

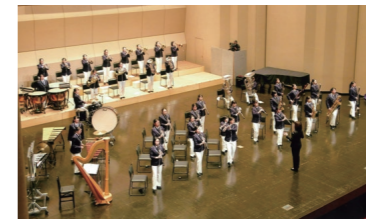
普通科に通いながら、大好きな音楽を学びたい。そんな高校生にとってピッタリなのが、取手聖徳女子の普通科吹奏楽コースです。高校2年次・3年次に、吹奏楽専門科目(吹奏楽基礎・アンサンブル演習など)を週に最大6時間選択可能。優秀な指導者によって、生徒の音色や表現力を引き出しています。そして、生徒は仲間との一体感や感動を何度も味わいながら、豊かな人間性を育てています。



POINT
2

コンクール・コンテストに出場

生徒一人ひとりが「主役」となって輝けるよう、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストにも積極的に挑戦しています。上位進出を目指して、計画的かつ実践的なレッスンプログラムを実施。過去に、関東・東関東吹奏楽コンクール24回出場、全日本アンサンブルコンテスト4回出場、東関東アンサンブルコンテスト23回出場の実績を打ち出しており、生徒たちはこれらの経験を通じて自信をつけ、大きく成長しています。



POINT
3

難関大や音大に多数合格

面倒見が良く、きめ細かな進路指導を行っていることで高い定評がある取手聖徳女子。もちろん、きめ細かな進路指導は、吹奏楽コースでも大いに発揮しています。進学先は聖徳大学を始め、筑波大学などの国立大学、早稲田大学や慶應義塾大学といった難関私立大学、そして、東京藝術大学など。多くの卒業生が自らが望む進路を叶え、巣立っています。

私たちが大切にしていること

私たちが活動で一番大切にしていること。それは「感謝」です。この言葉なくして私たちの活動は成り立ちません。何事に対しても「感謝の気持ちを忘れることなく取り組む。活動を目指しています。そして音楽でその具現化を目指しています。」



2021年度 主な実績

- 第61回茨城県吹奏楽コンクール 高等学校の部 A部門：金賞
- 第6回全国ポピュラーステージ吹奏楽コンクール全国大会：第3位
- 第7回日本プラスシンフォニーコンクール本選大会：審査員特別賞
- 第27回東関東アンサンブルコンテスト 高等学校部門
木管八重奏：銀賞 金管八重奏：銅賞
- 2022年 第23回日本ジュニア管打楽器コンクール本選考会
アンサンブル部門 打楽器の部 打楽器五重奏出場



MESSAGE

卒業生

友だちと「聖徳サウンド」を奏でる。
最高の思い出ができました。

先生に指導を受けながら「自分らしい音色」を出せるよう練習を続け、友だちと音を合わせて「聖徳サウンド」を目指してきました。コンクール本番でお客さまに拍手をいただいた時の喜びは、はっきり覚えています。今もOGとして吹奏楽を続けています。



聖徳大学 看護学部 看護学科 3年 山中 ひよりさん
(取手市立取手第一中学校 出身)

在校生

吹奏楽と教科の勉強を両立！
豊かな音色を奏でられるように。

吹奏楽コースでは大好きな吹奏楽に打ち込みながら、教科の勉強もしっかり学ぶことができます。先生の指導のおかげで、中学生のころより豊かな音色を奏でられるようになりました。これからも表現力を高めていき、音楽でたくさんの人を笑顔にしたいです。



普通科 [吹奏楽コース] 2年 丸山 柚葵さん
(常総市立水海道中学校 出身)



一人ひとりを大切にする指導で、技術と表現力を磨く。

音楽科

- 8専攻
- ピアノ専攻
 - 打楽器専攻
 - 声楽専攻
 - 電子オルガン専攻
 - 管楽器専攻
 - 作曲専攻
 - 弦楽器専攻
 - 箏曲専攻

一人ひとりの「音楽が好き」という気持ちを大切に育み、音楽に囲まれた教育環境を活かして、才能を大きく開花させます。

1週間34時間の授業のうち、1年次は週8時間、2・3年次は週13時間、音楽専門科目の授業を実施。

専攻実技・副科声楽・副科器楽・合唱・ソルフェージュ・音楽理論・作曲などを学びます。

POINT 1

密度の濃い授業内容

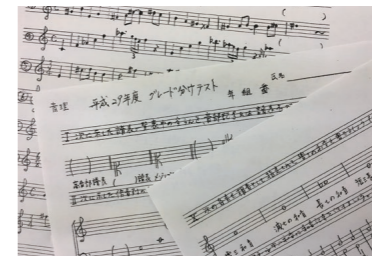
専攻実技・副科実技は、大学教授や現役の演奏家の個別指導を実施。一人ひとりに対応したきめ細かな指導で、生徒の持つ可能性を最大限に引き出します。他にも音楽理論・音楽史・演奏研究など、専門科目の授業を通して創造性と豊かな感性を磨き、将来社会で活躍する“音楽人”を育みます。



POINT 2

個々のレベルに合わせたグレード別授業を展開

音楽の基本である「ソルフェージュ」を重視。グレード別授業を展開し、読譜力と表現力を総合的に高めていきます。生徒一人ひとりの能力に応じた授業を展開しているので、無理なくスキルアップすることができます。



POINT 3

音楽を専門的に学んだ卒業生の進路は多種多様

世界を舞台に活躍する音楽家や、学校教育・幼児教育に携わる教育者。その他、子どもたちに音楽の素晴らしさを伝える指導者や、音楽で培った感性を活かしたデザイン関係の仕事、舞台照明・音響技術者として働く者など、卒業生の活躍の場は多種多様です。



時間割例(3年)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	コミュニケーション英III	現代文B	古典B	作曲	古典B	鑑賞研究
2	科学と人間生活	コミュニケーション英III	現代文B	音楽理論	器楽	音楽史
3	現代社会	体育	現代社会	聴音	声楽	礼法
4	コミュニケーション英III	専攻実技	情報	聴音	専攻実技	科学と人間生活
5	—	演奏研究	体育	女性キャリア	コミュニケーション英III	—
6	—	コールユープンゲン	体育	女性キャリア	合唱	—

※高校3年生は週32時間

■ 音楽科専門科目



卒業演奏会

MESSAGE

卒業生

音楽を楽しみながら、歌唱力や演技力を高めています。

取手聖徳女子で声楽を専攻した私は、たくさんの方を学びました。楽しみながら歌唱力や演技力を高めていけたし、生まれて初めて「納得のいくものを歌い上げる」という経験もできました。高校での学びを活かして、将来は「ミュージカル俳優になる」という目標に挑戦中です。



玉川大学 芸術学部
パフォーマンス・アーツ学科 卒業

齊藤 あゆみさん
(野田市立南部中学校 出身)

在校生

演奏技術や表現力を磨いて、コンクールの全国大会に出場！

音楽を基礎から学んで演奏技術を高めたいたいと思い、取手聖徳女子に進学しました。レッスンはもちろん、専門科目も充実していて、前より深く音楽を理解できるようになりました。日本クラシック音楽コンクールの全国大会に出場したのは、最高の思い出です。



音楽科 トロンボーン専攻 3年 野口 春音さん
(神栖市立神栖第二中学校 出身)



聖徳大学・聖徳大学短期大学部には女性総合大学ならではの学びが用意されており、毎年、多くの生徒が内部進学をしています。

ともに創る未来へ。-Challenge SEITOKU-

かけがえのない学生時代、思いきり成長したい。
培った力を、誰かの幸せのために社会で役立てたい。
その意欲を、変化が加速する新時代に活躍する力へ。
自由で、多様で、限らない、学びの世界で学問しよう。
いまの自分を超越する挑戦で、新しい価値を創る力を。

新時代を生きる人を育てる
女性総合大学

実就職率
全国女子大学
1
位の
教育力

96.3% 2021年卒業生
(就職者数670名 卒業生698名 大学院進学2名)
※卒業生500人以上の女子大実就職率
2021年大学通信調べ

「協創する力」と「挑戦する心」を育む聖徳の学び

聖徳夢プロジェクト

受動的な学びから能動的な学びへの転換を通してキャリアデザイン力を高め、聖徳独自の教育プログラムです。2013年に導入以降、実就職率が向上し、2021年度には全国女子大学第1位となる成果に結びついています。

フィールドリンケージ
Field Linkage

総合大学の強みを活かした学部・学科の連携、地域・社会との連携から実践的に学ぶプログラムです。多面的・多角的な視点や問題解決能力を養い、新たな価値を創造する力、他者の多様性を認めながら共に成長できる力を育みます。

ビジネスフィールドリンケージ
Business Field Linkage

ビジネス界等の最前線を学び、新しい価値を創造し提案できる新時代の女性リーダー育成を目指すプログラムです。専門的な学びに加え他分野の学問を体系的に学ぶことで知識の幅や視野が広がり、就職活動の際に強みとなります。

新しい時代に挑戦する「教育学部」がスタート！

<p style="text-align: center;">教育学部 児童学科</p> <p>「保育の聖徳®」の伝統と実績をベースに、多様な児童の資質、能力を最大限に引き出す高い専門性を身につけます。</p> <p>>>> keyword 幼稚園教員/保育士/児童心理/児童文化/医療保育</p>	<p style="text-align: center;">教育学部 教育学科</p> <p>教育学やスポーツ諸科学を基礎にして理論と実践を結びつけ、教員だけでなく様々な分野で活躍できる人材を育てます。</p> <p>>>> keyword 小学校教員/特別支援学校教諭/スポーツ教育/インクルーシブ教育/ジュニアスポーツ</p>
<p style="text-align: center;">心理・福祉学部 心理学科</p> <p>5つの専修を組み合わせ、幅広い分野で活躍する心理学を学べます。社会で生きる心理学の学びを通して「豊かな人間性」を備え、自分の個性を最大限に活かせる女性を育みます。</p> <p>>>> keyword 心理支援/産業・社会心理/危機管理/教育・発達心理/家族支援/公認心理師</p>	<p style="text-align: center;">心理・福祉学部 社会福祉学科</p> <p>多様化する福祉ニーズに応えるために、高度な知識と技術を身につけた「社会福祉のプロ」を育てます。社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・養護教諭を目指します。</p> <p>>>> keyword 社会福祉/介護福祉/養護教諭/ソーシャルワーカー/ケアワーカー/福祉系国家資格ダブル取得</p>
<p style="text-align: center;">文学部 文学科</p> <p>「学びの楽しさと感動」の授業で心豊かな人間性と文学的教養を育みます。中学・高校教員、図書館司書、学芸員などの多彩な免許・資格の取得を目指します。</p> <p>>>> keyword 英文学/日本文学/歴史/図書館司書/書道/教員(英語/国語/社会/地理歴史/書道)/学芸員/エアライン(CA・グランドスタッフ)</p>	<p style="text-align: center;">人間栄養学部 人間栄養学科 (管理栄養士養成課程)</p> <p>豊かな人間性を備えた管理栄養士を目指します。身体と心を豊かにし、社会とのつながりを深める役割として「食」を捉え、現代人の食と健康に対応できる「人間栄養学」を学びます。</p> <p>>>> keyword 管理栄養士/栄養士/栄養教諭/食に関わる仕事/中学・高校教員(家庭・保健)</p>
<p style="text-align: center;">看護学部 看護学科</p> <p>「和」の精神を基盤とする「人間教育」と、高機能シミュレータでの演習や各種の医療機関等で学ぶ「実践教育」で、気品を有する「凛とした看護師」を目指します。</p> <p>>>> keyword 看護師/保健師/養護教諭/シミュレーション教育</p>	<p style="text-align: center;">音楽学部 音楽学科</p> <p>他学部と連携する音楽教員養成に実績があり、4つのメジャー(専門領域)から各自の学びを自ら組み立て、音楽に打ち込みながら希望するキャリアを実現します。</p> <p>>>> keyword 少人数制/プロの演奏家指導/音楽教員/音楽療法士/音楽指導者</p>
<p style="text-align: center;">短期大学 保育科</p> <p>保育科は「保育の聖徳®」として長年の実績と信頼があります。高度な専門性を身につけた「保育のエキスパート」を育てます。</p> <p>>>> keyword 幼稚園教員/保育士/初心者でも安心のピアノ教育/働きながら学ぶ</p>	<p style="text-align: center;">短期大学 総合文化学科</p> <p>興味をきっかけに、幅広い分野で専門性を高められる学びが特長です。個性や希望に合わせて柔軟なカリキュラムで学べます。</p> <p>>>> keyword 図書館司書・IT/国際観光・ホテル/フードマネジメント/ファッション・造形デザイン</p>

内部進学 24.5%

附属校ならではの強み

聖徳大学・聖徳大学短期大学部への優遇された内部進学は、早い時期から準備ができるので、安心した高校生活をおくることができます。



進学前のレッスンでレベルアップ！ 音楽教室 (校内レッスン)

将来、教育学部で小学校教諭や幼稚園教諭・保育士を目指す生徒がレッスンを受けています。レッスン室はいつでも利用可能で、空き時間を利用してピアノの練習もできます。聖徳大学進学後、他の学生より余裕を持ってピアノの授業に臨み、技能向上を図ることができます。

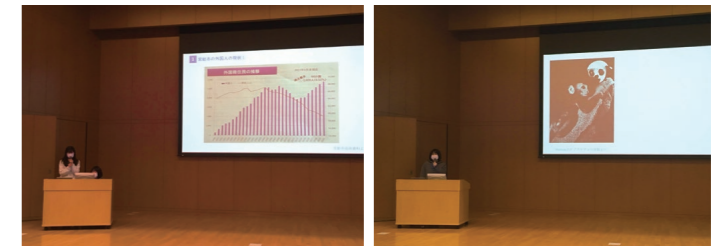
優遇制度が充実 聖徳大学優先入学制度 (内部推薦)

- 本校で学業など一定の評価基準を満たしていることなど、聖徳大学・聖徳大学短期大学部の定める推薦基準を満たしていれば、出願できます。
- 入学検定料の全額免除や入学金の全額～半額※を免除などの優遇を受けることができます。
※学習成績の状況(評定平均値)に基づく

Topics

聖徳大学主催の 「プレゼン大会」に参加しました！

令和3年11月に行われた、聖徳大学主催の「高校生の体験発表会」に本校から2組が参加し、普段の研究成果についてパワーポイントを使ってプレゼンテーションを行いました。結果は見事、2組とも入賞を果たすことができました。



OG MESSAGE

子どもたちとていねいに向き合い、成長を支えていける教師に。

児童学部*

児童学科 小学校教員養成コース 卒業
東京都立小学校勤務
飯塚 麻衣さん
(取手市立取手第一中学校 出身)



「先生になる」という夢を叶えたかったこと、入学金免除の特待生制度があることから内部進学を選びました。今、私は聖徳大学を卒業し、小学校で子どもたちを教えています。取手聖徳女子の先生のように、生徒とていねいに向き合える先生になるのが目標です。

卒業後の進路について、一緒に考えてくれた先生に感謝！

児童学部*

児童学科 幼稚園教員養成コース
2年 在学
高橋 涼葉さん
(つくばみらい市立谷和原中学校 出身)



高校進学当初、やりたいことが見えずにいた私は、取手聖徳女子の先生方のおかげで「保育園・幼稚園の先生になる」という目標を見つけることができました。私たち生徒の不安を受け止め、「学びたい」と思う気持ちを引き出してくださった先生方に心から感謝しています。

取手聖徳女子も聖徳大学も、やさしく温かな校風が魅力です。

看護学部

看護学科 2年 在学
宮坂 菜優さん
(我孫子市立白山中学校 出身)



受験前、先生方が面接練習や小論文の添削に遅くまで付き合ってください、自信をつけることができました。最先端の医療機器が揃い、取手聖徳と同じように「温かな校風」が根付いている聖徳大学で、看護のスキルと患者さんを思いやる心をしっかりと育むつもりです。

*2022年4月より児童学部は教育学部に改組しましたが、卒業生は卒業時の学部・学科、在生は入学時の学部・学科になります。



3年間・週1時間の必修授業

礼法 心を表現する“作法”を学ぶ。

小笠原流礼法宗家・小笠原敬承斎先生監修の「礼法授業」は、本校独自のプログラムです。礼儀作法の学習を通じて、伝統的な日本文化や日本人の心に接することができます。美しい立ち居振る舞いを始め、茶の湯や浴衣の着装などを身につけ、さらに他者を思いやる心を磨きます。



小笠原流礼法許状

3年間の礼法教育を修了すると、小笠原流礼法宗家より「礼法許状」が授与されます。高校卒業時に「花鬘傳(はなまむらでん)」、さらに成績上位者には「花鬘正傳(はなまむらしょうでん)」となります。この資格は、卒業後のさまざまな場面で活用できるものです。

聖徳 取手スタイル

特色ある学び

お互いを思いやり、いつくしむ心。
建学の理念である「和」の精神に基づいた独自の教育。
これらの学びを通じて、
本物の女性らしさを育みます。



会食 毎日の食事から、学び取ること。

「会食(かいしょく)」は、食のマナーを知り、食文化に触れ、友だちや先生との交流を深める大切な機会。毎日、全校生徒と先生が食堂(じきどう)に集まって、楽しく昼食をいただいています。会食を通じて生徒たちは旬の食材や調理方法などを学び取っており、「食育」の役割も果たしています。

■ 生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準

エネルギー(kcal)	タンパク質(g)	カルシウム(mg)
783	30.5	363
鉄分(mg)	ビタミンA(IU)	ビタミンB1(mg)
4.0	270	0.5
	ビタミンB2(mg)	ビタミンC(mg)
	0.6	30

● 栄養バランスに配慮したメニュー

会食の献立は、聖徳大学人間栄養学部の栄養指導研究室が作成。旬の食材を使用したメニューは栄養バランスに優れています。生徒のアレルギーにも個別に対応しています。

シリーズコンサート

「シリーズコンサート」は、クラシックやオペラ、歌舞伎などの幅広いジャンルから一流アーティストを招いて開かれる鑑賞会です。聖徳大学の川並香順記念講堂で年間約30回開催しており、年3回の鑑賞が授業に組み込まれています。授業以外にも、希望者は無料で鑑賞できます。ぜひ、シリーズコンサートで本物の芸術に触れ、豊かな感性を磨いてください。



書道



伝統的な日本文化のひとつである「書道」が必修になっています。書の基本からしっかりとした指導を受けることができるので、日を追って表現力が上がっていきます。その成果は、硬筆検定・毛筆検定試験の資格取得にも生かされます。



英語教育

本校の英語教育は、異なる立場にある人たちの考えや思いを理解し、その背景にあるものを想像する力を育て、将来、自分を活かしながらか々な人たちと協働していくための土台を作るのを目指します。

そこで、他者の考えを正しく理解する力をつけるために、基礎的な語彙や文法力を様々な活動を通して学ぶことを大切にします。またこれと並行して自己表現活動を行うことで、語彙や文法の定着を図りつつ、自分の考えを持ち言葉にすることを継続的にトレーニングして参ります。さらに、変化していく社会の中でも自分を育て続ける力を養うため、検定試験の合格を具体的な目



標として、自分なりの英語の学習方法を身につけたり、自分の学びのあり方を客観視して軌道修正していく振り返りの活動にも力を入れます。高校卒業時には胸を張って社会への一歩を踏み出せるように、英語の授業を通して生徒たちの背中を押し続けたいと考えています。

緑豊かなキャンパスで思う存分、学ぶ。

茨城県取手市内にある取手聖徳女子のキャンパス。
 緑豊かな敷地には、環境に配慮した最新の施設・設備が配されています。
 セキュリティシステムも完備。
 24時間、生徒の安全を守っています。



ブロンズ像「少女」
 学校創立10周年記念で制作された
 本校のシンボル。
 夢と希望を象徴します。



ナイター設備



第一グラウンド



シンボルツリー

安心への 取り組み

生徒一人ひとりの安心と安全を守るために、本校では“安心への取り組み”の強化を進めてきました。24時間体制でセキュリティ対策を行っているほか、防災対策もいち早く着手。校内で過ごす時間はもちろん、登下校時の安全にも配慮し、万全のバックアップ体制を整えています。



書道室



礼法室



礼法室(立礼の間)



ML教室



練習室



レッスン室



PC教室



第一体育室



室内温水プール



食堂



図書室



校内アート



校内のいたるところに聖徳学園とゆかりの深い利根山光人先生を中心とした芸術家の作品を配置しています。本物の芸術作品を通じて豊かな感性を育む環境を整えています。

3日分の食料と、救助資材を校内に備蓄。

大災害に備え、備蓄倉庫を設置しています。3日分の食料と発電機、簡易トイレ、毛布、スコップ、リヤカー、テントなど、生活用品や救助資材を備蓄しています。



一人ひとりの心と身体をケア。

本校の保健室には、養護教諭のほかに、週に2日、カウンセラーが来校しています。養護教諭と連携を図りながら、心身の健康を支えています。



心肺蘇生法を学び、生徒の命を救う。

もしも目の前にいる生徒が、突然倒れてしまったらー。夏期にAEDの講習会を開催し、全教員が受講。心肺蘇生の方法を身につけ、万が一の状況に備えています。





長崎平和公園

心に残る大切な思い出 修学旅行

修学旅行は、取手聖徳女子の生徒が最も楽しみにしている行事の一つ。2年の秋に、5泊6日の日程で、九州を訪れます。事前に訪問先について十分に調べてから現地を訪れることで、平和学習はもとより日本の歴史や文化をより深く理解することができます。また、一流ホテルでテーブルマナーやステイマナーも習得。これまでの高校生活で学んできた集団生活のマナーを発揮し、本校の生徒としての自覚や連帯感、友情を深めています。



テーブルマナー



太宰府天満宮



有田焼絵付け

日程表 (2021年実績)

- 1 学校集合→箱根へ→ホテル到着→昼食→箱根園で寄木細工を体験→夕食→クラスタワー
- 2 起床→朝食→旧道ハイキング
見晴茶屋～甘酒茶屋～旧街道石畳～元箱根～杉並木～箱根園跡
→昼食→箱根園跡見学→フェリー乗船：湖尻～大涌谷→夕食→学年レクリエーション
- 3 起床→朝食→ホテル出発→箱根彫刻の森美術館→昼食（お弁当）→学校着～解散



箱根園（水族館）

全校生徒が毎年参加する2泊3日の体験学習。2021年は箱根方面へ。2022年は鴨川方面を訪れ、散策や名所見学、体験学習など盛りだくさんのプログラムを実施。クラスやグループでの活動を通じ、仲間の大切さを知るとともに、「協働」の意味を体感します。

仲間の大切さを知る SCC セイトクチャレンジキャンプ



箱根彫刻の森美術館



寄木細工



インターンシップ

年間行事

※下記年間行事は予定です



SCHOOL LIFE

年間行事

2週間の語学研修

イギリス語学研修

希望者を対象に、長期休暇中を利用した語学研修を実施しています。午前中は、語学学校で基礎的な英語やイギリスの文化について学び、午後は名所旧跡を訪れるなど充実の2週間です。現地の学生が授業のサポートに入ってくれたり、ホームステイを経験したりと、英語を実際に使いながら、異文化を体験します。参加生徒からは、ぜひもう一度行きたい！と好評です。



コッツウォルズ内の村巡り



日程例

(イギリス語学研修: 予定)

	1日目	2日目	3～6日目	7日目	8～11日目	12日目	13日目	14日目	15日目	16日目
午前	羽田空港集合出発	開校式	レッスン	ホストファミリーとの週末	レッスン	修了式	ホストファミリーとの週末		ウィンザー城	羽田空港へ
午後	ホームステイ開始	オリエンテーション	プロジェクト		プロジェクト					



心をひとつに友情が深まる

体育祭

学年を超えて盛り上がる体育祭。タイヤ引き・色別対抗リレー・応援合戦など、さまざまな競技で全校生徒が熱く競い合います。学年問わず生徒同士のキズナが深まる取手聖徳女子の大きなイベントです。

1年に1度のお祭り

聖徳祭 (文化祭)



クラスや部活動ごとに、日ごとの練習の成果を発表する聖徳祭。クラス発表や模擬店など、みんなで協力して一つのことを成しとげる、貴重な経験が得られます。

二十歳を祝う会



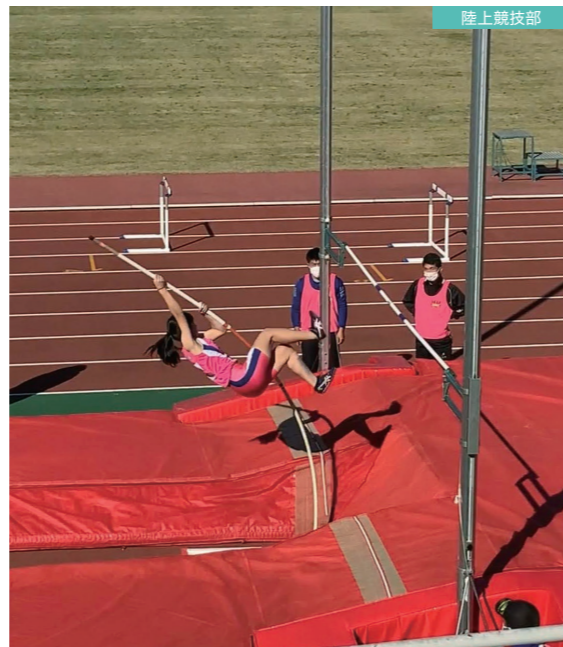


吹奏楽部



ともに高め合い、ともに輝く。

【部活動】



陸上競技部



ダンス部



箏曲部



バレーボール部



水泳部

運動部

- 陸上競技部
- バスケットボール部
- 水泳部
- バドミントン部
- バレーボール部
- テニス部
- ダンス部
- 新体操部



新体操部



かるた部



バスケットボール部



室内管弦楽部



テニス部



書道部

文化部

- 吹奏楽部
- 家庭科部
- 合唱部
- 礼法(茶道)部
- 書道部
- 軽音楽部
- ボランティア部
- かるた部
- 箏曲部
- 漫画研究部
- 室内管弦楽部
- ESS(英会話)部
- 放送部
- アート&デザイン部

SCHOOL LIFE

【制服】

おしゃれに凛と、セーラー服。



冬服 + セーター (オフホワイト)



夏服



冬服



夏服 + ベスト



冬服 + カーディガン (グレー)



冬服 + コート



スクールバッグ



ローファー



サブバッグ(大)



サブバッグ(小)

【体操服】

人気の PUMA(フーマ)を採用



体操服 (夏) + ハーフパンツ



体操服 (冬) + ロングパンツ

SCHOOL LIFE



TORIDE SEITOKU 取手聖徳女子 ボイス!

私たちの活動は
公式 YouTube で▶▶▶



ヒマワリプロジェクト
☆ 探究活動 ☆

不思議の国のアリス
☆ 聖徳祭・クラス発表 ☆
お揃いの衣装で映え
☆ ダンス部 ☆

夕日に向かって全カジャンプ!
☆ 放課後のベランダ ☆

実は修学旅行中の写真
☆ トリックアート ☆

皆既月食観測会をしたよ
☆ 屋上 ☆

アートと融合
☆ SCC ☆

友だち100人(?)できたよ
☆ クラスレック ☆

みんなで運試し
☆ 近所の神社 ☆

オリジナルメガホン
☆ 体育祭 ☆

#jk ぼいこと
☆ 鏡の前 ☆
最高の笑顔!
☆ 聖徳祭・クラス発表 ☆

授業で浴衣を着たよ
☆ 礼法の授業 ☆

☆ 聖徳祭 ☆

☆ 聖徳祭 ☆



安全・快適に通学できる
【スクールバス】



取手駅東口

取手駅線

取手聖徳女子

坂東・守谷線

岩井本町 原口 辺田郵便局 水海道西中入口 水海道駅 長助入口 古川 みらい平駅入口 守谷駅東口 みずき野

稲敷・龍ヶ崎線

角崎 山新龍ヶ崎店前 藤ヶ丘一丁目 城ノ内一丁目 龍ヶ崎市役所 中根台五丁目 若菜公園 藤代駅入口

本校では、3路線のスクールバスを運行しています。自宅の近くから学校まで、安全に快適に送り迎えます。乗り換えや待ち時間がないので時間を有効に使い、安全でゆとりのある学校生活を送ることができます。また、回数券の利用も可能です。※2022年度の路線図です。利用者の増減によって路線を変更する場合があります。

学費・特待生制度

■ 納入金について (2022年度実績)

入学時納付金	合計	普通科	音楽科
	(内訳)		
入学金	230,000円	340,000円	
施設設備費	45,000円	45,000円	
教育行事費	29,000円	29,000円	
生徒保険料	1,900円	1,900円	
副教材費	45,000円	45,000円	
生徒会費	8,000円	8,000円	
後援会費	69,200円	69,200円	

月額納付金	合計	普通科	音楽科
	(内訳)		
授業料	34,000円	39,000円	
設備維持費	14,500円	15,500円	
教養費	2,700円	4,300円	
楽器維持費	—	5,500円	
卒業記念品費	1,500円	1,500円	
就学支援金[注②]	▲9,900円	▲9,900円	
※その他(会食費)	10,000円	10,000円	

- [注]①加算月に修学旅行費、校外学習費、副教材費、明和会費(生徒会費)、後援会費(PTA会費に相当)などが加算されます。
 ②「高等学校等就学支援金制度」により所得要件を満たす世帯は授業料に充てる就学支援金を受給することができます(9,900円~33,000円)。
 ③上記の費用には交通費、制服、検定等の個人によって異なる費用は含まれていません。
 ④費用の明細は合格通知に同封する『入学手続きについて』(冊子)でご確認ください。

■ 特待制度について

種別	学力特待 A・B・C	実技特待(スポーツ) A・B・C	実技特待(音楽) A
対象	全学科・コース・専攻	普通科(全コース)	音楽科(全専攻)
選考方法	学力特待選考試験結果	競技大会などの活動実績	コンクールなどの活動実績
納付金優遇内容(額)	A…入学金・授業料(年額)・設備維持費(年額) (普通科 812,000円・音楽科 994,000円) B…入学金・施設設備費(入学時納付金) (普通科 275,000円・音楽科 385,000円) C…入学金 (普通科 230,000円・音楽科 340,000円)		

- 【重要】**特待Aの継続については以下の①~③の条件を満たすこと
 ①欠席日数・遅刻回数・早退回数の合計が年間で15を超えないこと
 ②生活指導上の問題がないこと
 ③次の各特待継続選考基準(学習成績・競技実績など)をそれぞれ満たすこと
 ◎学力特待継続選考基準
 進研模試(総合学力テスト・年3回実施)で国・英・数の偏差値が全国偏差値58.0を年2回超えること
 もしくは、国・英・数3科のうち2科目の全国偏差値がそれぞれ65.0を年2回超えること
 ◎実技特待継続選考基準
 【スポーツ】次の①、②の条件をどちらも満たすこと
 ①学習成績(5段階評定)の全科平均が3.0以上
 ②競技成績は個人競技県大会ベスト8以上、または団体競技ベスト16以上
 【音楽】音楽科に在籍し、入学以降に専攻の変更がなく、次の①または②の条件を満たすこと
 ①学年末評点が専攻実技において85点以上で、専攻実技を含む音楽専門科目の平均点が80点以上
 ②次の音楽コンクールで入賞するなど、顕著な成績をあげていること。
 ●シヨパン国際ピアノコンクール in Asia ●全日本学生音楽コンクール
 ●日本クラシック音楽コンクール ●ピティナ・コンペティション

※特待生については、優遇する額を奨学金として給付するものとします。なお、就学支援金等の公的支援制度による支援を受ける場合は、その支給額を除いた額を給付するものとします。